

マイサークル

白石ヨッシャー少年野球クラブ

155

～「ヨッシャー」は頑張りの合い言葉です～



低年齢の子どもの悪質な事件が数多く発生している近年、当チームも親とのふれあいはもちろん、子どもたちの健全育成のため、「健全な体」と「強い心」、そして自主的な「チャレンジ精神」などを補うことを目的に、少年野球という団体スポーツ活動の中で精一杯培わせ、家族が一体となって子どもたちがそれぞれ大きく成長していく援護をすることを趣旨に結成しました。

チーム名は「白石ヨッシャー少年野球クラブ」。決して野球が強いチームではありません。

あいさつがしっかり言える子、ものを大切にできる子、そして人を思いやることのできる子になれるよう、全員が同じように頑張るのではなく、スポーツを通してそれぞれの子どもたちなりの頑張りが何らかの形にあらわれ、心の中で、そして口に出して「ヨッシャー」と頑張りの合い言葉を言える、楽しい少年野球チームでいつまでもいたいものです。

◎山田光彦（柳川原） ☎25-1260

市民文芸

応募方法
一人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0257白石市字亶理町37-3、白石市情報センターへ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。
Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

岩崎 聰之介 選

わが夫の優しき笑顔に励まされとも新しき
 限りなく痛みゆく世かこの度は鳥に広がるイ
 ンフルエンザ 高子うこん
 我が濱けし梅干らつきょうを病院に思ひがけ
 ずも嫁の提げ来る 山田 濱
 愛犬も我も老いづき歳晩の日の射す庭に共に
 寄りそふ 大庭 良子
 妻とともに年の瀬を那須に湯三味露天の湯槽
 にゆき降りそそぐ 水戸 光穂
 陽光の恵みみしき裏山の雪にまみれし冬の菜
 清し 大槻 正兄
 風荒ぶ夜更け拍子木をたたく音こころよし
 も病室まで聞こゆ 平間 久子
 師走二十日冬將軍の到来に亡夫の形見ゆきへ
 らにて掃く 岡崎 澄子
 校名を背負う襪ぞ箱根坂泣いて笑って夢つな
 ぎゆく 福原 峯子
 冬らしく雪もどかりと降りつもり児らは喜び
 老いはさみしき 後藤 正子

評 一首目。ほのぼのとした思いのつちに、共に新年を迎えることができた喜び、それを天の賜となされた下の句がいい。二首目。食の環境を損なうメカニズムの如きものへの危機感を、ホットな素材で、意欲的に表現なされてる。三首目。第四句に、嬉しさ・有難さを集約。

俳壇

遠藤 秋尾 選

太陽が衰えゆくよな冬至かな
 年賀状今年限りとありにけり 山下 弘子

平等に年齢差ありがたし
 あるものを七種として打ちにけり 制野 リエ
 長居して夕影淡く花ハツ手 阿部はぎの
 カラカラと雨戸繰る音寒の朝 高子うこん
 柚子風呂の香を染みみてつい長湯 福原 峯子
 老犬にキーキー口クリスマス 大庭 良子
 寒き日の自然足向く縄暖簾 水戸 光穂
 初雀犬の顔ねだり降りてきし 遠藤 忠臣

評 一句目。一年で一番日の短い日を冬至。この日より少しずつ日脚がのびてゆく日である。太陽が衰えていくように感じた。一句目。賀状は今年限りにしますとの便りである。高年齢の方からか、住かない事が想像される句。三句目。生きとし生けるもの平等に歳を重ねてゆくのである。戴いた歳に感謝して大切に生きねばと思つ心を句に。

柳壇

山田 風流 選

短か日に妥協を知らぬ砂時計 四電 英夫
 短かめの物差しで見える満足度 小野嘉津子
 高齢化年金減らすナンデダロ 水戸 光穂
 言い訳はすればする程嘘がばれ 草野 清
 保健食品私売るだけ食べません 高橋 要一
 敵一本増えたと鏡覗めつこ 佐藤 尚志
 友遊きて大穴ぼっかり風ぬける 阿部みさ子
 わがままな女でいたい五十代 平間 大恵
 イラク派兵家族の思い針さる 佐久間とみ子
 花柄のコートを着ます 四年 米沢 礼子

評 一句目。大自然の運行は人間の都合にお構いなく動く。時は無情に流れる。一句目。満足はされるものではなく、するもの。足ることを知るは幸せ。三句目。高齢の杖もたのむ年金は、福祉の充実とは裏腹に真綿で首を絞める。ナンデダロ、風刺満点。

International Corner



去年の10月にオーストラリアに帰って大学の卒業式に参加してきました。今まで卒業式なしで学校を卒業してきたので、大学の卒業式も出たくなかったのですが、

私の母校は幼稚園から高校までだったので、生徒は皆試験も受けずにそのまま進学しました。高校を卒業しても学校では送別会しかありませんでした。高校のチャペルで校長先生と教頭先生の話の聞いたり、コーラスやパイプオルガンの演奏を聴いたりしたぐらいでした。送別会が終わると高校2年生の後輩たちはチャペルの階段の両側に立ち、私は1本のバラをもらいました。その1日も同じように授業を受けたり自習をしたりして、ごく普通の日でした。送別会は大学入試の前に行うので、皆はまったく卒業する気分ではなく、逆にこれから大事な試験があるからと非常に緊張していました。最後にカウントダウンがあって、卒業証書ももらわずに家に帰りました。

ですから、別に大学の卒業式も参加しなくてもいいと思いましたが、親はそうは思いませんでした。友達もせっかく大学で一生懸命勉強したのに参加しないときと後悔すると言いました。説き伏せされた私は、最初で最後の卒業式体験をしました。卒業式の1日前に大学に行って、卒業式服を借りました。卒業式服は長くて黒いガウン(gown)でその下は少し正式な服

装を着ればokです。ガウンの上は、科目と学位によって色、形、材料が違い、フード(hood)を付けます。最後の仕上げはもちろん角帽です。この格好は一生に1回しか着られないから、式服を取りに行つてからたくさん写真を撮るのは当たり前のことです。私ももらってから家族全員でシドニー湾や大学で撮りました。

オーストラリアの大学の卒業式は、年2回開催されています。年末の卒業生の式典は翌年の4月か5月、7月の卒業生は10月になります。各学部の卒業式があって、学部の人が多い場合は、名字の順番で200人ぐらいに分かれて行われます。なぜかという、人々のスピーチを聞くより、卒業生は一人ひとりステージに上がって大学の副総長から卒業証書をもらうので、時間がかかるからです。私も2時間ぐらい待っていて、出番はわずか30秒しかありませんでした。私は、このために十何万円もする航空券を買った価値があるかしらと待っている間ずっと考えていました。卒業証書ももらったまま置いてきました。今の私は、別に卒業式に参加しなくてもよかったと思っているけど、きつと何年かたったら参加して良かったと思います。...きつと。



市内イベント掲示板 (2月1日~3月5日)

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
1月17日(土) ~ 3月3日(水)	9:00~16:00	雛の宴展	弥治郎こけし村	無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	18頁掲載
1月19日(月) ~ 3月15日(月)	9:00~16:00	森田丈三コレクション展 PART	弥治郎こけし村	無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	18頁掲載
2月14日(土) ~ 3月3日(水)	9:00~16:00	ひな祭り	武家屋敷 「旧小関家」	大人 200円 高校生以下100円	社会教育課 ☎22-1343	
3月7日(日)	10:00~15:00	碧水園茶会	碧水園	お茶券400円	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	17頁掲載
3月7日(日)	13:00開場	JBLスーパーリーグ2003-2004 白石シリーズ 東芝VS三菱電機	ホワイトキューブ	有料 (お問い合わせください)	ホワイトキューブ ☎22-1290	
3月13日(土)	9:00~	ニュースポーツ講習会	中央公民館	無料	社会教育課 ☎22-1343	23頁掲載
3月13日(土)	10:00~11:30	定期リサイクル教室 「牛乳パックで作る椅子」	いきいきプラザ	無料・材料持参 連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	17頁掲載
3月13日(土)	14:00~	第23回公民館まつり 文化講演会「脳・心の手入れ」	中央公民館	入場無料 整理券必要	中央公民館 ☎26-2453	24頁掲載
3月13日(土)	18:30~	第23回公民館まつり 軽音楽ミニコンサート	中央公民館	入場無料	中央公民館 ☎26-2453	24頁掲載
3月14日(日)	13:30開場 14:00開演	リン・ラーセン オルガンコンサート	ホワイトキューブ	2,000円(全席指定) 学割半額	ホワイトキューブ ☎22-1290	
3月14日(日)	14:30~	EIGOで話そう in 壽丸屋敷 Part15	壽丸屋敷	参加費200円	アルタ白石 ☎25-3720	27頁掲載
3月19日(金)	14:00~16:30	パソコン相談 3/26、27も開催	情報センター (アテネ)	無料	情報センター ☎22-1500	18頁掲載
3月26日(金)	14:00~(昼の部) 18:30~(夜の部)	八代亜紀コンサート	ホワイトキューブ	有料 (お問い合わせください)	ホワイトキューブ ☎22-1290	16頁掲載
3月27日(土)	8:30~12:00	いきいきプラザ フリーマーケット	いきいきプラザ	入場無料 出店希望者連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	17頁掲載
4月1日(木)	13:30~	白石市制施行50周年記念式典 招待者のみ。一般の方はご入場できません。	ホワイトキューブ	無料	総務課 ☎22-1331	4頁掲載